

報道資料

平成31年2月1日

1 件 名	展覧会「呼吸する地図たち」イベントのお知らせ
2 日 時	2019年2月9日(土)～11日(月・祝) ※時間は要問い合わせ
3 場 所	山口情報芸術センター [YCAM] ホワイエ
4 内 容	<p>山口情報芸術センター [YCAM] では、国際交流基金アジアセンターとの共同主催のもと、マレーシアを拠点に活躍する演出家のマーク・テをゲストキュレーターに迎えた展覧会「呼吸する地図たち」を開催しています。本展では、東南アジアと日本のアーティストやリサーチャーたちが、それぞれの視点から各国の幅広い社会的事象を捉え、自身の言葉で語るやレクチャー・パフォーマンスを中心に週末毎にイベントをおこないます。ぜひ、通期展示とともに楽しみください。</p> <p>展覧会「呼吸する地図たち」基本情報</p> <p>2018年12月15日(土)～2019年3月3日(日) 10:00～20:00 火曜休館 会場 山口情報芸術センター [YCAM] 館内各所 料金 入場、イベント参加ともに無料 定員 50席 (お申込み者優先、展示と今回実施するリサーチ・ワークショップは除く)</p> <p>リサーチ・ワークショップ 「海賊スタディ」 2019年2月9日(土)～11日(月・祝) ※3日間通し 会場：ホワイエ 講師：<small>たかやま あきら</small> 高山明 (演出家/日本) 定員：15名 対象年齢：15歳以上 参加費：無料 (要申し込み) <u>※募集はすでに締め切っています。</u> ※各日の時間の詳細はお問い合わせください。</p> <p>▶<u>リサーチ・ワークショップについて</u></p> <p>実際の都市を使ったインスタレーション、ツアー・パフォーマンス、イベント、観光ツアーなど、多岐にわたる活動を展開する演出家の高山明によるリサーチ・ワークショップです。1月12日に同展覧会内でおこなったイルワン・アーメット&ティタ・サリナのレクチャー・パフォーマンスと呼応する形で実施します。海峡で国籍という概念を超えて暮らす海上生活者から着想し、広義の意味での「海賊」について、移動性、越境、侵入、ハッキングなどの視点から参加者と共にリサーチをおこないます。自分たちの周囲のコミュニティにも注目し、現代における新しい海賊像を探るワークショップです。</p>
5 問い合わせ	山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課 (担当：青柳・橋本・岡崎) TEL:083-901-2222 / FAX:083-901-2216 メールアドレス： press@ycam.jp



高山明